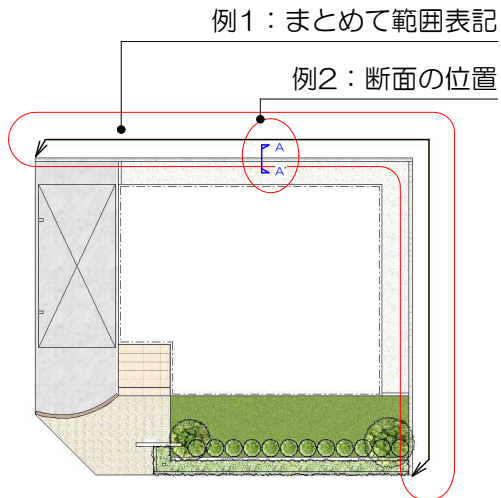
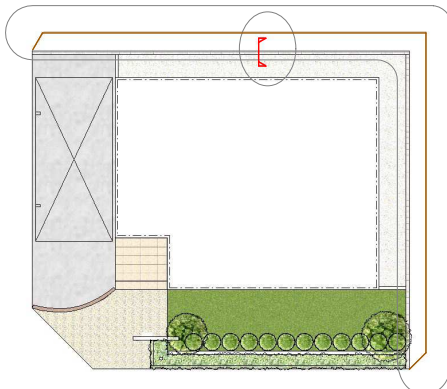


補助線を線に変換して印刷する方法

補助線を印刷できる線に変換する方法です。



補助線で描いた形状を、線に変換し平面表記に必要な図形やラインを記載する方法です。



① 補助線レイヤを選択します。

② 平面表記したいラインや図形を補助線で描きます。

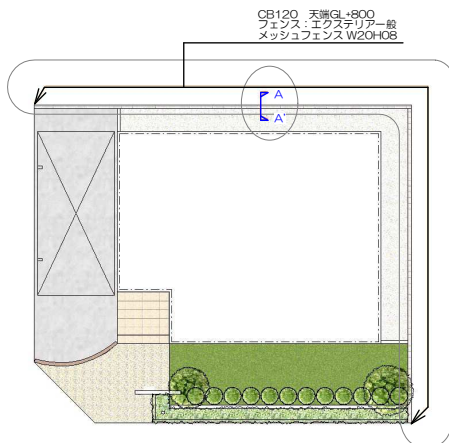
③ 描いた補助線を選択します。

④ 画像レイヤ、注釈レイヤ、図枠レイヤいずれかのレイヤを選択します。

⑤ 画面右側の「補助線⇒線」のボタンをクリックします。



- ⑥ 注釈線のスタイルを編集できます。それぞれクリックで選択ができます。
- ・線種…実線、破線など
 - ・線の太さ…基本は3ミル
 - ・線の色…濃いグレーは「H4番」
 - ・ダブルライン…二重線/幅や端部を指定
 - ・矢印形状



- ⑦ 選択したレイヤに線が作成されます。

【描いた線の近くにある注釈が選択できない】

右クリック

最後へ クリック

線に変換した図形を右クリックして「最後へ」をクリックします。

選択図形の優先順位が一番後ろになります。

【描いた線や図形がずれる。】

右クリック

移動ロック クリック

もう一度図形を右クリックして「移動ロック」をクリックします。

移動ロックのチェックが外れ、解除されます。

参考 [移動ロック]を検索